

【目次】

1. 東京都歴史教育研究会が友愛労働歴史館を見学、12月11日！
2. 三菱ふそう労組、UAゼンセン、コモディイイダ労組が当歴史館を見学、11月～12月！
3. 友愛労働歴史館は12月27日まで開館、28日～1月4日は年末年始休館となります！

1. 東京都歴史教育研究会が友愛労働歴史館を見学しました、12月11日！



12月11日（土）午後、都内の高校で日本史、世界史を教える先生らが組織する東京都歴史教育研究会のメンバー41名が当歴史館を訪問し、1階モニュメントや8階常設展展示室を見学されました。

友愛労働歴史館は9月14日のリニューアルオープン後、展示室、書庫・資料室、研修室が縮小もしくは廃止となり、一度に大人数の来館者・見学者を受け入れることができなくなりました。

今回は2つのグループに分かれていただき、一グループは1階の友愛会・ユニテリアン教会関連モニュメント（総同盟三代会長胸像、「日本労働運動発祥之地」石碑、ユニテリアン教会・唯一館煉瓦塀跡、友愛会創立100周年記念彫刻「暁」など）を見学。その後、友愛労働歴史館展示室（左上写真）で開催中の常設展「日本労働運動の100年余—友愛会・総同盟を中心とする—」を見学していただきました。



また、他のグループは逆コースで最初に常設展「日本労働運動の100年余」を見学していただき、その後に1階・敷地内の友愛会・ユニテリアン教会関連モニュメントをご案内しました。何れのグループにも当館担当者が同行し、必要な解説を行いました。

2. 三菱ふそう労組、UAゼンセン、コモディイイダ労組が当歴史館を見学、11月～12月！

コロナ禍の現在、友愛労働歴史館の来館者・見学者は減少しており、特に団体見学は少なくなっています。それでも11月～12月には三菱ふそう労働組合（11月8日）、UAゼンセン本部（12月2日）、東京都歴史教育研究会（12月11日）、コモディイイダ労働組合（12月15日）の皆さんが来館され、常設展「日本労働運動の100年余—友愛会・総同盟を中心とする—」や友愛会・ユニテリアン教会関連モニュメントを見学されました。

3. 友愛労働歴史館は12月27日まで開館、28日～1月4日は休館いたします！

友愛労働歴史館は12月27日（月）まで開館し、28日（火）より年末年始休館に入ります。開館は1月5日（水）です。なお、当館は検温計やアルコール消毒液、マスクなどを用意し、見学者対応を行っています。コロナ禍ですが、ご来館・ご見学いただければと思います。

-----「人間の尊厳、進歩と発達のために」-----

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

TEL050-3473-5325

Eメール yuairodorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairodorekishikan.com>

-----唯一館から127年、友愛会から109年-----